

# くずは

2019. 2. 10  
発行 くずはの家  
〒257-0031 秦野市曾屋 1137  
TEL&FAX 0463(84)7874

## 今月の話題 日本一小さいネズミ

2001年に巣が発見されたのを最後に、葛葉緑地からはカヤネズミの消息が途絶えていました。ところが、2018年12月21日くすのき広場の草刈りをしているときに偶然、巣が発見され、17年ぶりに広場内でカヤネズミの生息が確認されました。(くずはのたより1月号トピックスで既報)

カヤネズミは体の長さが大人の親指くらい(約6cm)、尻尾は体の長さよりやや長く(約7cm)、体重は10円玉2枚(7~9g)ほどの日本で一番小さいネズミです。ヨーロッパからアジア北部にかけて分布していて、世界的に見ても最小の部類に属する小ささです。

オギやススキ、ヨシ(ツルヨシ)などのイネ科植物に巣を作り、長い尻尾を葉や茎に巻き付けて巧みに移動します。巣はススキなどの葉を細く裂き、細かく編んだ、ソフトボール(直径10cm)くらいの球形をしていて、地表から1mほどの高さに作ります。この中で休憩したり、

出産や子育てを行います。繁殖期は5月から10月頃までと言われていたますが、市内の名古木で2008年11月26日



カヤネズミの子供(名古木)

に子ネズミのいる巣を見つけたことがあり(草刈り中に壊してしまった)、条件が良ければ12月頃まで繁殖するようです。また、関東地方では繁殖は普通、年1回ですが、2回繁殖するものもあるようです。妊娠期間は20日ほどで、普通5~6匹出産します。1週間から10日程で目が開き、この頃離乳します。子どもは2週間ほどで巣を離れ、雌雄共に40日程で性成熟し繁殖可能となります。ですから、1年に3~4世代(孫やひ孫まで)産まれることとなります。まさにネズミ算的に増えそうな気がしますが、イタチや



1/12 水辺の野鳥観察  
小田原漁港周辺 16人

### 1月12日(土) 水辺の野鳥観察 ~小田原漁港周辺 参加者16人

雨は早めに止んで風も無かったため探鳥日和になりました。カモメの仲間が見やすい所に止まっていたので、模様や識別ポイントがじっくり観察できました。シノリガモが見られて皆さん大満足でした。

### 1月26日(土) 冬の野鳥を探そう 参加者16人

小鳥類が少ないと思っていたら、ハイタカが上空を飛んでいるのが見られました。観察終了頃に次々とお目当てのシメやイカル、ジョウビタキが出て、なかなか終わりにできないほどでした。

#### 参加者の声

- ・ シノリガモが見られたのが今日の観察の中で最高の感激です。カワセミ、カンムリカイツブリのショットも面白かったです。
- ・ はじめて参加してたくさんの観察ができ、スコープや双眼鏡から見る様々な姿はとてすばらしかったです。(水辺の野鳥観察)
- ・ シメ、イカル初めて見ました。ますます野鳥に興味を持てそうです。
- ・ 日頃鳴き声が気になっていましたが、じっくり見ることで大変すばらしい経験でした。(冬の野鳥を探そう)



1/26 冬の野鳥を探そう 24人



# これからのくずはの家の行事

昼の行事：小学2年生以下は保護者同伴

夜の行事：小学生保護者同伴

イラスト：阿木二郎氏



日時	テーマ	講師・指導	定員・費用	受付開始
2月23日(土) 9:30~11:30	見つけて調べる火山灰 ~火山灰から知る秦野盆地~	えのきの会岩石分科会 くずはの広場指導員	小学生以上 30人	1月23日
2月24日(日) 10:00~11:30	ちびっこあつまれ 冬のしぜん	くずはの広場指導員	3~6歳の 幼児と保護 者20人	1月24日
3月23日(土) 9:30~11:30	春の野鳥観察	えのきの会野鳥分科会 くずはの広場指導員	小学生以上 30人	2月23日
3月29日(金)~31日(日) 9:30~16:30 <b>春休みミニ企画 「小さな生きもの標本展」</b>				
3月30日(土) 9:30~11:30	講演会 楽しいコウモリのお話	講師：大沢夕志・啓子氏 (コウモリインタープリター)	小学生以上 40人	2月28日

へび、猛禽類、ネコなどに襲われるため、飼育下では3~4年寿命があるものの、半年から1年半で、皆他の生き物の餌になってしまいます。

エコログサやチカラシバなどのイネ科植物の種子や、バッタやイナゴなどの昆虫を食べて暮らしています。稲に巣を作ることもあり、稲の害獣と思われたこともありましたが、滋賀県立大学が糞のDNAを調べたところ、稲はほとんど食べず、スズメノヒエやイヌビエなどの水田雑草を食べていることが分かりました。

かつてはあちらこちらにあった茅場や草原は、無駄な土地と思われて、次々に開発されてしまい、カヤネズミは全国で減少しています。神奈川県レッドデータブックによれば、準絶滅危惧種に指定されています。この愛すべき小動物が葛葉緑地に戻ってきたことを喜び、今後も末永く緑地で暮らしていける環境を守っていききたいと思います。

では、最後に小咄をひとつ...昔は梶(ます)で罠(わな)を作ってネズミを捕りました。

「おう！ いま梶でネズミを獲ったぞ。大きいぞ！」  
「梶の端から尻尾が出てらあ。大きくねえよ。小せえよ」「大きいよ！」「小せえよ！」「大きい！」「小せえ！」

すると梶の中からネズミが「チュー」

文：くずはの広場所長 高橋孝洋、写真：味埜

## くずはの家のボランティア活動

### ★1月の活動

定例 1/17(木) 門松に使った竹を軽トラック1台分いただきました。その中の一部で、植物の名札用に竹割りをしました。ヤマビル対策の落ち葉掃き、薪の移動をしました。

花壇の会 1/10(木) 花壇以外でヤマビル対策の落ち葉掃き、打合せをしました。

とんぼのせせらぎ 1/24(木)水路の落ち葉を取り除き、流れを調節しました。大池の枯れたサクラタデを片付け水面が見えるようになりました。

### ★これからの活動

定例：2/21(木)、3/3(日)、3/21(木)

花壇の会：3/7(木)、4/4(木)

とんぼのせせらぎ：2/28(木)、3/28(木)

行事へのお申し込み・お問い合わせは

電話・FAX・メールで

TEL & FAX 0463(84)7874

E-mail, kuzuhaie@city.hadano.kanagawa.jp

平成31年3月の休館日

3月4日、11日、18日、22日、25日

http://www.city.hadano.kanagawa.jp/

秦野市のHPの公共施設案内にくずはの家ホームページがあります！

